

いかにしてもう一度立ち上がるか — これからの100年を見据えて —

第5回 東日本大震災 国際神学シンポジウム

The 5th Great East Japan Earthquake International Theological Symposium

東日本大震災から7周年となる2018年、フラー神学大学院と共に、第5回国際神学シンポジウムを行います。今回のテーマは、「袷(かみしも)を脱いだキリスト者」です。

日曜日のみ袷を着たようなキリスト者としての生き方ではなく、心の深みまで神を愛し隣人を愛する神の民として生きるために聖書から学び、互いのキリスト教の伝統と実践から学びたいと思っています。

大震災を通して、私たちは様々な壁を越えて共に働くことを学んできました。これは震災を経験した日本の教会からの、世界のキリスト教会に対しての貢献でもあります。これからの100年を見据えて、2日目は青年向けの会を持ちます。同じ思いで青年たちは「01—ゼロイチの世界を超えて」をテーマとして選びました。(※青年の部の詳細は裏面をご覧ください)

Removing “Kamishimo” (Shedding Formalism), Becoming Authentic Christians:
Salt of the Earth, Light of the World

かみしも

袷を脱いだキリスト者 — 地の塩、世の光となるために

2018年 2月5日(月)、6日(火)

第一日目(メイン集会) 2月5日(月) 午前10:00 ~ 午後5:00 (開場9:30より)

第二日目(青年の部) 2月6日(火) 午前10:00 ~ 午後4:00 (開場9:30より) ※詳細は裏面参照

場所: お茶の水クリスチャン・センター 8階チャペル

参加費 1日 1,000 円 (資料・昼食代を含む)

※学生は1日500円: 学生証をご持参ください。

※各日毎に受付にてお支払いください。

申込制 定員 2/5:200名、 2/6:100名

下記Webサイトからお申込みください。

<http://drcnet.jp>

申込受付開始: 2017年12月16日(土)より

※定員になり次第、締め切らせていただきます。

お問い合わせ E-mail : info@drcnet.jp

Tel : 03-5577-4824

お願い: お電話でのお問い合わせは受けませんが、

申込みはお受けいたしません。

DRCnet (災害救援キリスト者連絡会)

千代田区神田駿河台2-1 OCCビル内 DRCnet 事務局



■ ライアン・K・ボルガー
(フラー神学大学院異文化間研究学部准教授)

カリフォルニア大学デービス校卒業(BA)、フラー神学校卒 (MACCS, MAT, PhD)。教会と現代文化研究専攻。ポストモダンおよびその後の文化における真正なる教会のあり方を研究している。



■ 大住 雄一(東京神学大学学長)

1955年東京生まれ。83年東京神学大学修士課程修了。83-85年日本基督教団大宮教会伝道師。85-89年ドイツ・ペーテル神学校留学(神学博士)。90-2004年日本基督教団用賀教会副牧師を経て主任牧師。現在、東京神学大学教授(旧約聖書神学担当)2017年4月より学長。



■ レンゾ・デルカ (イエズス会日本管区長)

1963年アルゼンチン生まれ。1981年イエズス会入会(プエノスアイレス)1985年来日。1996年司祭叙階。1997年4月より日本二十六聖人記念館 副館長。2004年10月より日本二十六聖人記念館 館長。2017年3月よりイエズス会日本管区 管区長。



■ 岩上 敬人 (一般社団法人クラッシュジャパン事務局長)

イムマヌエル武蔵村山キリスト教会牧師。1968年和歌山生まれ。1994年イムマヌエル聖宣神学院。1998年米国アズベリー神学大学院(神学修士)。2004年英国マンチェスター大学大学院(哲学博士)卒業。新約聖書学・パウロ研究専門。2011年からクラッシュジャパンで災害支援活動に従事している。



■ 廣瀬 薫 (東京キリスト学園理事長)

日本同盟基督教団牧師。東京キリスト教学園理事長、日本同盟基督教団理事長、日本福音同盟理事長。1956年新潟県出身。大学時代、信仰をもつ。東京大学工学部卒業。建設会社に8年間勤めた後、東京基督教神学校に学ぶ。囲碁3段。「ONE PIECE」は全巻読んでいる。モットーは「暮らしは低く、想いは高く」。

【前回の協賛、後援団体】

【協賛】 青山学院大学宗教主任会、お茶の水クリスチャン・センター、クラッシュジャパン、災害支援緊急援助隊アガペーCGN、聖学院大学総合研究所、聖学院キリスト教センター、東北ヘルプ、日本キリスト教会神学校、日本基督教団、日本同盟基督教団、日本バプテスト教会連合国分寺バプテスト教会、日本バプテスト同盟、日本バプテスト連盟、日本福音同盟(JEA)、パーパス・ドリブン・フェロシシップ・ジャパン、福音主義神学会東部部会

【後援】 いわきCERS ネット、賀川豊彦記念松沢資料館、関東学院大学キリスト教と文化研究所、キリスト新聞社、クラッシュ・ジャパン、クリスチャン新聞、新生宣教団、東京ミッション研究所、日本バプテスト教会連合、日本ローザンヌ委員会、東日本宣教ネットワーク、福島県キリスト教連絡会(FCC)

【実行委員】 伊藤天雄(東京基督教大学・事務局長)、榊原 寛(DRCnet 副会長、国際協力NGOワールド・ビジョン・ジャパン理事長[WVJ])、品川謙一(日本福音同盟総主事[JEA])、中台孝雄(DRCnet 会長)、藤原淳賀(青山学院大学教授・宗教主任)、松下瑞子(DRCnet) (全て50音順)

主催: OCC・災害救援キリスト者連絡会(DRCnet)、東京基督教大学、青山学院宗教センター、キリスト者学生会(KGK)、学生キリスト教友愛会(SCF)、共催: フラー神学大学院

割り切れない世界への一歩を、ここから。



01-ゼロイチ-の世界を越えて

2018年2月6日(火) 午前10時～午後4時

※参加費・参加方法については表面をご覧ください

場所：お茶ノ水クリスチャンセンター



01-ゼロイチ-の世界とは

日本のプロテスタント教会はさまざまな「教派」に分かれています。今回のシンポジウムでは、「青年」という横のつながりから、主の名のもとに教派という「ゼロイチ」で切り分けられる世界を乗り越えることについて考えます。

また、教会にいるときの自分、いないときの自分の違いについて悩んだことはありませんか？そんな、個人レベルでの「ゼロイチ」についても考えて、感じて、喋って、クリスチャンとしての「自分」についても考えます。

この日から、「割り切れない、割り切らない」世界への一歩を、一緒に踏み出してみませんか？

第5回東日本大震災国際神学シンポジウム 青年の部

The 5th Great East Japan Earthquake International Theological Symposium Youth Program